

平成 29 年度 資格スクール大栄

## 第 22 回建設業経理士試験 模範解答

## 2 級

## 〔第 1 問〕

No.	借 方			貸 方		
	記号	勘 定 科 目	金 額	記号	勘 定 科 目	金 額
(例)	B	当 座 預 金	100,000	A	現 金	100,000
(1)	G	建 設 仮 勘 定	2,500,000	B	当 座 預 金	2,000,000
				D	材 料	500,000
(2)	C	未 成 工 事 支 出 金	3,200,000	E	受 取 手 形	1,500,000
				J	支 払 手 形	1,700,000
(3)	K	工 事 未 払 金	3,500,000	B	当 座 預 金	1,200,000
				L	当 座 借 越	2,300,000
(4)	S	関 係 会 社 株 式	5,500,000	H	投 資 有 価 証 券	1,500,000
				B	当 座 預 金	4,000,000
(5)	K	工 事 未 払 金	2,458,000	B	当 座 預 金	2,455,500
				U	仕 入 割 引	2,500

別解

(4) A 社株式 30%取得時(関連会社に該当)に、関係会社株式勘定に計上していたとした場合

(借) 関 係 会 社 株 式 4,000,000 (貸) 当 座 預 金 4,000,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点

(配点は、当学院の予想です)

## 〔第 2 問〕

(1) ￥ 3,000(2) ￥ 21,750,000(3) ￥ 269,200(4) ￥ 246,156

各 3 点 合計 12 点

(配点は、当学院の予想です)

〔第 3 問〕

問 1

(A) 円	<div>126,000</div>	(B) 円	<div>76,000</div>
(C) 円	<div>37,500</div>	(D) 円	<div>98,500</div>

各 2 点 合計 8 点  
(配点は、当学院の予想です)

問 2

円 

164,150

6 点

〔第 4 問〕

問 1

記号 (ア～コ)

1	2	3	4
カ	ク	キ	オ

各 2 点 合計 8 点  
(配点は、当学院の予想です)

問 2

完成工事原価報告書

平成 29 年 7 月

(単位：円)

I. 材 料 費	<div>○ 1,564,000</div>
II. 労 務 費	<div>○ 1,287,000</div>
III. 外 注 費	<div>○ 2,333,000</div>
IV. 経 費	<div>○ 263,100</div>
完成工事原価	<div>5,447,100</div>

工事間接費配賦差異月末残高

円

900

記号 (A または B)

B

◎

○各 3 点×4 12 点  
◎両方正解で 4 点  
合計 16 点

(配点は、当学院の予想です)

## 〔第 5 問〕

## 精 算 表

(単位：円)

勘 定 科 目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金 預 金	103,000			3,000			100,000	
受 取 手 形	405,000						405,000	
完成工事未収入金	675,000						675,000	
貸 倒 引 当 金		20,100		1,500				21,600
未成工事支出金	1,030,000		1,200 24,000 1,000	15,000 2,200 11,000			1,028,000	
材 料 貯 蔵 品	98,000						98,000	
仮 払 金	45,000			8,500 36,500				
機 械 装 置	365,800						365,800	
機械装置減価償却累計額		189,000		1,200				190,200
備 品	95,000						95,000	
備品減価償却累計額		57,000		19,000				76,000
支 払 手 形		385,000						385,000
工 事 未 払 金		160,000		24,000				184,000
借 入 金		811,000						811,000
未成工事受入金		375,000		52,000				427,000
仮 受 金		67,000	52,000 15,000					
完成工事補償引当金		10,700	2,200					8,500
退職給付引当金		245,000		17,000 1,000				263,000
資 本 金		150,000						150,000
繰越利益剰余金		166,000						166,000
完 成 工 事 高		4,250,000				4,250,000		
完 成 工 事 原 価	3,740,000		11,000		3,751,000			
販売費及び一般管理費	315,000		2,000 9,500 19,000 17,000		362,500			
受取利息配当金		18,500				18,500		
支 払 利 息	32,500				32,500			
	6,904,300	6,904,300						
未 払 金				1,000				1,000
未払法人税等				11,500				11,500
貸倒引当金繰入額			1,500		1,500			
雑 損 失			1,000		1,000			
法人税、住民税及び事業税			48,000		48,000			
			204,400	204,400	4,196,500	4,268,500	2,766,800	2,694,800
当 期 ( 純 利 益 )					72,000			72,000
					4,268,500	4,268,500	2,766,800	2,766,800

1 つにつき 3 点 合計 30 点

《2 級解説》

〔第 1 問〕

模範解答参照

〔第 2 問〕

(1) 内部利益

$$(\yen82,400 + \yen20,600) \times \frac{0.03}{1.03} = \yen3,000$$

(2) 工事進行基準による完成工事高の計算

$$\yen25,000,000 \times \frac{\yen4,180,300 + \yen14,307,200}{\yen21,250,000} = \yen21,750,000$$

(3) 利息の支払高

支払利息			
当期支払額	( ? )	期首未払額	¥65,000
期末未払額	¥120,800	損益計算書	¥325,000

当期利息支払額：¥65,000＋¥325,000－¥120,800＝¥269,200

(4) 減価償却費

前期：¥1,000,000×0.438＝¥438,000

当期：(¥1,000,000－¥438,000)×0.438＝¥246,156

〔第 3 問〕

問 1

材 料 元 帳												
先入先出法			平成 29 年 7 月						(数量：kg 単価及び金額：円)			
月 日		摘 要	受 入			払 出			残 高			
			数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	
7	1	前月繰越	400	250	100,000				{	400	250	100,000
		仕入れ	200	260	52,000					200	260	52,000
	7	A工事に払出し				{	400	250	100,000			
							100	260	26,000	{	100	260
	12	仕入れ	600	250	150,000				600		250	150,000
	14	B工事に払出し				{	100	260	26,000			
							200	250	50,000	400	250	100,000
	17	A工事に払出し				150	250	37,500	{	250	250	62,500
	20	仕入れ	500	240	120,000					500	240	120,000
	26	B工事に払出し				{	250	250	62,500			
							150	240	36,000	350	240	84,000

- (A) 7 月 7 日 ¥100,000＋¥26,000＝¥126,000
- (B) 7 月 14 日 ¥26,000＋¥50,000＝¥76,000
- (C) 7 月 17 日 ¥37,500
- (D) 7 月 26 日 ¥62,500＋¥36,000＝¥98,500

## 問 2

材 料 元 帳											
移動平均法			平成 29 年 7 月						(数量 : kg 単価及び金額 : 円)		
月 日		摘 要	受 入			払 出			残 高		
			数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額
7	1	前月繰越	400	250	100,000				400	250	100,000
		仕入れ	200	260	52,000				600	253	152,000
	7	A 工事に払出し				500	253	126,500	100	253	25,500
	12	仕入れ	600	250	150,000				700	251	175,500
	14	B 工事に払出し				300	251	75,300	400	251	100,200
	17	A 工事に払出し				150	251	37,650	250	251	62,550
	20	仕入れ	500	240	120,000				750	243	182,550
	26	B 工事に払出し				400	243	97,200	350	243	85,350

平均単価

$$7月1日 : \frac{¥100,000 + ¥52,000}{400\text{kg} + 200\text{kg}} \approx ¥253 (\text{円未満四捨五入})$$

$$7月12日 : \frac{¥25,500 + ¥150,000}{100\text{kg} + 600\text{kg}} \approx ¥251 (\text{円未満四捨五入})$$

$$7月20日 : \frac{¥62,550 + ¥120,000}{250\text{kg} + 500\text{kg}} \approx ¥243 (\text{円未満四捨五入})$$

$$A \text{ 工事の材料費 : } ¥126,500 (7月7日) + ¥37,650 (7月17日) = ¥164,150$$

## 〔第 4 問〕

## 問 1

模範解答参照

## 問 2

## 1 工事間接費の予定配賦

## (1) 予定配賦率

$$(\text{¥}345,000 + \text{¥}84,000 + \text{¥}54,000) \div 920 \text{ 時間} = \text{¥}525/\text{h}$$

## (2) 予定配賦額

$$1602 \text{ 工事 : } \text{¥}525/\text{h} \times 12 \text{ 時間} = \text{¥}6,300$$

$$1701 \text{ 工事 : } \text{¥}525/\text{h} \times 24 \text{ 時間} = \text{¥}12,600$$

$$1702 \text{ 工事 : } \text{¥}525/\text{h} \times 36 \text{ 時間} = \text{¥}18,900$$

$$\text{合計} \quad \underline{\underline{\text{¥}37,800}}$$

## 2 当月完成工事原価 (1602 工事・1702 工事)

$$\text{材 料 費 : } (\text{¥}314,000 + \text{¥}418,000) + \text{¥}832,000 = \text{¥}1,564,000$$

$$\text{労 務 費 : } (\text{¥}245,000 + \text{¥}613,000) + \text{¥}429,000 = \text{¥}1,287,000$$

$$\text{外 注 費 : } (\text{¥}567,000 + \text{¥}985,000) + \text{¥}781,000 = \text{¥}2,333,000$$

$$\text{経 費 : } (\text{¥}92,000 + \text{¥}87,500 + \text{¥}6,300) + (\text{¥}58,400 + \text{¥}18,900) = \text{¥}263,100$$

## 3 工事間接費

$$\text{当月の工事事間接費配賦差異 : } \text{¥}37,800 - \text{¥}34,500 = \text{¥}3,300 (\text{貸方差異})$$

$$\text{当月の工事間接費配賦差異の期末残高 : } \text{¥}3,300 - \text{¥}2,400 = \text{¥}900 (\text{貸方残高})$$

## 〔第5問〕

## (1) 現金過不足

(借) 販売費及び一般管理費	2,000	(貸) 現金預金	3,000
(借) 雑損失	1,000		

## (2) 仮払金

(借) 販売費及び一般管理費	9,500	(貸) 仮払金	8,500
		(貸) 未払金	1,000

法人税等の中間納付額の処理は、(10) 参照

## (3) 貸倒引当金

(借) 貸倒引当金繰入額	1,500	(貸) 貸倒引当金	1,500
--------------	-------	-----------	-------

繰入額：(¥405,000 + ¥675,000) × 2% - ¥20,100 = ¥1,500

## (4) 仮受金

(借) 仮受金	52,000	(貸) 未成工事受入金	52,000
(借) 仮受金	15,000	(貸) 未成工事支出金	15,000

## (5) 減価償却

## ① 工事現場用(機械装置)

(借) 未成工事支出金	1,200	(貸) 機械装置減価償却累計額	1,200
-------------	-------	-----------------	-------

¥84,000 - ¥6,900 × 12 ヶ月 = ¥1,200 (追加計上)

## ② 本社用(備品)

(借) 販売費及び一般管理費	19,000	(貸) 備品減価償却累計額	19,000
----------------	--------	---------------	--------

¥95,000 ÷ 5 年 = ¥19,000

## (6) 外注費

(借) 未成工事支出金	24,000	(貸) 工事未払金	24,000
-------------	--------	-----------	--------

## (7) 退職給付引当金

## ① 本社事務員

(借) 販売費及び一般管理費	17,000	(貸) 退職給付引当金	17,000
----------------	--------	-------------	--------

## ② 現場作業員

(借) 未成工事支出金	1,000	(貸) 退職給付引当金	1,000
-------------	-------	-------------	-------

¥31,000 - ¥2,500 × 12 ヶ月 = ¥1,000 (追加計上)

## (8) 完成工事補償引当金

(借) 完成工事補償引当金	2,200	(貸) 未成工事支出金	2,200
---------------	-------	-------------	-------

¥4,250,000 × 0.2% - ¥10,700 = ¥2,200 (戻入)

## (9) 未成工事支出金

(借) 完成工事原価	11,000	(貸) 未成工事支出金	11,000
------------	--------	-------------	--------

## 未成工事支出金

T/B	1,030,000	(4)	15,000	
(5)①	1,200	(8)	2,200	
(6)	24,000	(差額)		差額¥11,000 が完成工事原価です。
(7)②	1,000	次月繰越	1,028,000	

## (10) 法人税等について

(借) 法人税、住民税及び事業税	48,000	(貸) 仮払金	36,500
		(貸) 未払法人税等	11,500

収益＝完成工事高＋受取利息配当金

費用＝完成工事原価＋販売費及び一般管理費＋支払利息＋貸倒引当金繰入額＋雑損失

上記の差額で税引前当期純利益を求め、それに 40% を乗じて法人税等を求めます。

当期の法人税、住民税及び事業税：(¥4,268,500－¥4,148,500)×40%＝¥48,000

未払法人税等：¥48,000－¥36,500＝¥11,500